

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

| | |
|------------------------|---|
| (宛 先) 京 都 府 知 事 | 令和4年 7月 28日 |
| 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） | 氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 日進製作所 代表取締役 平野 卓 |

| | |
|--|--|
| 環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称 | ISO14001:2015 |
| 適 用 範 囲 | 千歳工場、赤坂工場、市島工場、荒山工場 |
| 導 入 年 月 日 | 平成11年 3月 30日 |
| 認 証 番 号 | 19ER・1017 |
| 基 本 方 針 | ステークホルダーから“期待される存在”を目指す。 私たち日進製作所は、すべての企業活動を通じ、「地球環境の保全」に対し目標を定め以下の取り組みを実行し、人々の豊かな未来のために継続的に貢献してまいります。 |
| 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。） | ○地球温暖化防止 ・二酸化炭素の削減目標：2013年度比2.0%の削減 ・電力・カーボンニュートラル・燃料削減 ○環境に有益な活動・環境ボランティア・ペーパーフリー ・省エネ設備、商品の採用・協力会社、地域事業所環境管理活動 ・4R化の推進・環境取組のPR ○環境法令順守・大気・地下浸透・環境基準順守・フロン等 |
| 目標を達成するための取組の内容 | ○二酸化炭素削減の取組 ・過去からの継続的な取組みと水平展開 ・高効率照明ランプ、器具への更新 ・加工設備の高効率化(インバータ、サーボ等の検討) ・エアコンプレッサーへの高効率化 ・高効率エアコン、トランスへの更新 ・提案活動などにより新たな取組の実施 |
| 目標を達成するための取組の進捗状況 | 令和12年度に平成25年度比二酸化炭素40%削減を目指す。 令和3年度の二酸化炭素の削減実績は、平成25年度比2%の削減目標に対し19.6%削減と達成できた。 |
| 目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価 | 二酸化炭素の削減は、平成25年度比2%減の目標に対し19.6%削減と達成できた。その他の項目についてもおおむね達成できたが、カーボンニュートラルの取組は、太陽光発電の設置が遅れたため63t/年の削減目標に対し1.2tと達成できなかった。 |
| 事業活動に係る法令の遵守の状況 | 関係部門が順守評価を実施しチェックする。 実施状況は内部監査、外部審査により問題が無いことを確認する。 |
| 環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容 | 年に1回、最高責任者によるマネジメントレビューを実施。 今年度も計画通り実施。 |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。